

地元商工業者の優先活用について

舞鶴市長に要望書提出

去る10月17日(金) 当所上西勝己会頭と瀬川専務理事が齋藤彰舞鶴市長を訪問し、舞鶴市における公共事業や物品の購入について、地元商工業者を優先的に活用していただくよう要望し、舞鶴市長からは、「要望については確かにお受けしました。」という返事をいただきました。

それに先立ち、9月1日に当所建設部会の吉田部会長、高田、久富副部会長が、舞鶴市の田淵建設部長他と面談し、景気の低迷や公共事業の減少により、厳しい状況にある土木建設業の窮状について説明するとともに、白糸中学校の校舎改築に際しては、地

元業者への発注をお願いする旨要望いたしました。

この建設部会の行動を受け、当所としましては工事発注だけでなく、資材や備品の購入などについても地元調達をお願いするため、今回の要望書提出することとなりました。

要望書概要

本市の経済状況は、長引く景気の低迷や公共事業の減少で、建設業をはじめとする広範な商工業全般において、非常に厳しいものがあり、舞鶴商工会議所としても、舞鶴市をはじめ関係当局と連携しながら、懸命に努力しているところである。このような中、現在計画中の市立白糸中学校校舎改築に当たっては、地元建設業者への工事発注と、建設資材や備品などの地元購入について、特段の配慮をお願いする。



深刻な農作物の猿被害に待った!! 『猿発見伝』

さるはっけんでん



舞鶴工業集積協議会(舞鶴市字浜66 会長 松浦盈雅)は、平成17年より開発に取り組んでまいりました有害鳥獣による農作物被害、特に“猿”に対しての検知通報システム「猿発見伝」が、「舞鶴市有害鳥獣被害防止対策検討会議」の事業として市内に2ヶ所、計2機の納入が決定しました。

これは、鳥獣被害防止を総合的、効率的に実施しようと「有害鳥獣防止措置法」の施行(今年2月)に伴い、今年度舞鶴市が防止計画を策定し、この計画に基づき実施されるものです。

既に1機は大波上地区の住民の取組みにおいて大波上集会所に9月下旬に設置。もう1機も近日に市内東地区に設置予定です。

「猿発見伝」は猿の出没に対し、①センサーを付けた首輪をした猿が近づいた場合半径1km程度で感知し「猿発見伝」のスイッチがONになる。

②住民が猿の出没を発見し手動で「猿発見伝」のスイッチをONにする。①②の方法により猿の出没を村の住民に放送とパトライトで知らせるというシステムで、この機器を活用し、村の住民が猿の出没は村全体の問題として対処し、人を介して追払う、もしくは事前の侵入を阻止するという鳥獣被害防止計画に基づき取組まれます。

既に、大波上地区周辺を遊動していると思われる猿1頭にセンサー付きの首輪を装着しており、今後も周辺住民により猿が捕獲されれば順次装着がおこなわれていきます。

この村を上げての取組みが全国的に深刻である農産物の栽培に救世主となるケースとして舞鶴市から発信できることを願い、当協議会としても、今回の設置を踏まえ、更に改良を加え、設置の普及に努力してまいります。

インフォメーション

平成21年新年互礼会のお知らせ

日時／平成21年1月6日(火) 正午より
場所／舞鶴市商工観光センター5F
コンベンションホール
会費／3,000円

別途ご案内申し上げます。

当日は丑年生まれの参加者に記念品をご用意いたします。多数ご参加ください。

新春経済講演会

日時／テーマ「2009 日本経済のゆくえ」
日時／平成21年1月30日(金)
13:30~15:00
場所／舞鶴市商工観光センター5F
コンベンションホール
講師／元国税庁長官 大武健一郎氏
受講料／無料 定員／330名

京都・地域力連携拠点事業 「事業承継セミナー」のご案内

日時／平成20年12月15日(月)
19時~21時
会場／舞鶴商工会議所
舞鶴市商工観光センター3階ホール
受講料／無料
主催／京都商工会議所 舞鶴商工会議所

※申込方法等詳細は舞鶴商工会議所までお問合せください。